

寿地区学校応援団

文部科学大臣表彰受賞



平成二十六年「優れた地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰状

12月8日、文部科学省講堂にて、寿地区学校応援団が優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰を受賞いたしました。これは、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちの豊かな育ちを支援していることが評価されたものです。47都道府



世帯数 5,891戸
人口 14,586人
(平成27.1.1現在)

五味富士団長(白川町会)と寿公民館職員(文部科学省講堂にて)



表彰状を受け取る五味団長

県約450団体が受賞となりましたが、松本市としては初めての受賞であり、これもひとえに今までの地域の皆様のあたたかなご支援の賜物と感じております。

今回の受賞を機に、この学校応援団活動をより地域に浸透させ、ひとつの地域づくり活動として発展させていきたいと思っております。
(寿公民館)

寿地区学校応援団とは

「子どもは寿の宝」を合言葉に、子どもたちの豊かな成長を、学校支援(主に寿小学校、筑摩野中学校)を通して行う組織の名称です。地域の人や物、慣習、行事などを活かした学習支援や、登下校の見守りなどの安全安心支援を主に行っています。地域と共にある開かれた学校づくりを進めるとともに、活動を通して地域住民の生きがい活動の場としても機能させています。



寿田町の学校応援団見守り隊の活動



私の街では、子どもたちの通学路2か所で朝の通学時間に、子ども見守り隊として4人の方が奉仕活動をしています。早い方は6時40分ごろには通学路に待機しているそうです。そして雨、風、雪の日も子どもたちの安全を願い、声かけをしています。
(館報編集委員 寿田町町会 菅田 金幸)

記念誌を発行しました。

学校応援団のこれまでのあゆみをまとめた記念誌を発行しました。希望者には貸し出しますので公民館までお問い合わせください。また、応援団活動にご興味のある方、一緒に子どもたちと活動していただける方を募集しています。お気軽にお電話ください。

寿公民館 5812038

成人になって

寿田町町会 木村 真美



高校を卒業して、早くも2年が経とうとしており、私は成人を迎えました。

3月には卒業をし、4月からは保育士として社会に出る事を思うと、成人という言葉の重みを感じると同時に大人になったという成長を嬉しく思います。

今までの学生生活を振り返ると、とても楽しく充実した毎日で、一緒に過ごした友達や、先生方への感謝もありですが、一番感謝しているのは、いつも私を支えてくれていたお母さんです。

社会人になったら、今まで学ばせてもらった事を活かして親孝行が出来るように、また、大人として周囲の人に認めてもらえるよう行動や態度を意識して、日々成長していきたいです。

新成人の誓い



20歳になって

豊町町会 宮田 翔平



高校卒業後、製造業の会社社員となり、日々の仕事を頑張っています。

まだまだ未熟者で、失敗ばかりしています。先輩達は、温かくやさしい中にも厳しく指導をしてくださいます。高校を卒業するまでは、両

親に迷惑や心配を沢山かけてきました。今自分が20歳になれたのも両親の支えがあったからです。

20歳になった実感はまだありませんが、車の運転一つとっても、いつ加害者又は被害者になるかわかりません。今まで関わってくださった人達に感謝の気持ち忘れずに成人としての自信と責任を持ち、一人前の社会人になれるようにがんばります。

二十歳の誓い

白川町町会 長峰 光代



無事二十歳を迎える事ができ、大変嬉しく思います。

二十歳という新たなスタートラインに立ち、改めて多くの人達に支えられてきたのだなと実感しています。家族をはじめ、学校の先生方、友人、そして生まれ育った松本の地への感謝の気持ちでいっぱいです。

私は現在、大学で社会福祉を学んでいます。勉学に励む中で、虐待や貧困などの問題から一人でも多くの笑顔や命を守る力を身につけていきたいと思えます。学生でいられる今、自分がやるべき事に全力で取り組み、人生で最後となる学生生活を後悔のないように過ごしていきたいです。これからは、社会から成人として見られます。成人としての自覚と責任を持ち、学校で社会で頑張っていきたいと思えます。そして、周囲への感謝を胸に、お世話になった人達に恥じぬよう、成長していきます。これからもどうぞ温かく見守っててください。

作ろう！ 美味しい年越し蕎麦！

寿田川町会では、昨年の十二月三十日に、初めての試みで、年越し蕎麦を打ちました。水回しと呼ばれる作業から始まり、こねる・伸ばす・切るといった作業を、参加された皆さんは、慣れた手つきでこなしていました。蕎麦を打ち終えた二十名の参加者は、美味しく蕎麦が打てたということもあって、満足感いっぱいでした。美味しいお蕎麦を食べて、よい年を迎えられたことでしょう。



(館報編集委員 寿田川町会 小林 崇史)

松本体育協会 表彰受賞



清水氏は平成八年から、林氏は平成十一年から、体育協会の理事として現在も寿体育協会の活動を牽引して頂いています。これからのさらなる活躍に期待します。

財産区議員が改選されました。

寿体育協会理事の清水壽雄氏(小池町会)、林啓氏(小池町会)の二名が、昨年十二月二日に、平成二十六年松本体育協会精励表彰を受賞いたしました。

- 古屋 源秀(赤木)
 - 横澤 宏(小池)
 - 藤森 淨(百瀬 議長)
 - 百瀬多喜夫(白川)
 - 平林 政幸(白姫)
 - 中島 宥和(上瀬黒)
 - 今井 章雄(下瀬黒)
 - 中山 卓(竹濑)
 - 朝比奈忠男(豊町)
 - 吉野 一弥(寿田川) 副議長
- 任期26年11月6日〜平成30年11月5日